



学校だより

10月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/ryokuenhigashi/>

泉区緑園五丁目28番

Tel (811) 6710

自然災害に備えて

副校長 丹野 一郎

緊急事態宣言の適用期間が9月30日まで延長されたことにともない、横浜市立小学校は10月1日まで分散登校となりました。1つの学級を2つのグループに分け、隔日で登校するようにしました。そのため、1つの教室には、概ね半数の子どもたちの姿しか見られない様子がしばらく続きました。分散登校の趣旨を踏まえ、子どもたちどうしの座席間の距離を確保し密集を回避することはできましたが、いつもは学校で会えるクラスメートに1か月あまり会えなかったのは、子どもたちにとって大変辛いことだったと思います。

緑園東小学校でも、段階的に教育活動を再開するために、10月1日までの分散登校を終え、いよいよ10月4日から、全校の子どもたちが一斉に登校できるようになりました。「全校の子どもたちが一斉に登校できる」ということは当たり前のことかもしれませんが、昨年度からの新型コロナウイルス感染症の影響により、私は、今まで当たり前に行われていたことが、本当にかげがえのない尊いことだと思うようになりました。それは、登校に限ったことではなく、入・卒業式、遠足、宿泊学習、運動会、そして日々の授業、全ての教育活動に言えることだと思います。今後も、感染症拡大防止に努めながら、このかけがえのない尊い教育活動を進めていきたいと思っています。

今年は、9月に入ってから気温の低い日が続き、あっという間に夏が過ぎ去り、秋を迎えたような気がします。また同時に、間もなく台風シーズンが到来し、雨天の日が多くなることが考えられます。近年、日本列島に台風がやってくるたびに、「今までに経験したことがない記録的な大雨や暴風になる恐れがあります…」という気象庁の発表があります。また、狭い範囲に短時間で猛烈に降る雨（いわゆるゲリラ豪雨）が、全国各地で観測され、被害が報告されています。これら、近年の自然災害の増大化は、地球規模の気候変動が大きく影響していると思われます。



緑園東小学校も、令和元年度の台風15号と19号の影響を大きく受け、臨時休校になったり、校舎の一部にも被害が見られたりしました。今年度は同じような影響を受けないようにと祈るばかりです。台風、豪雨、地震などの自然災害は、未然に防ぎようがないため、起こったときに被害を最小限にすることを考えて、事前に十分な準備をしておくことが大切です。緑園東小学校では、日頃から「点検」「避難訓練」「教職員研修」「安全教育」といった危機管理体制の整備とともに、職員の危機管理意識の維持高揚を図っています。また、今年度も、自然災害とあわせて新型コロナウイルス感染症拡大防止についても対策を考えなければなりません。「緑園東小学校地域防災拠点」では、日頃より、運営委員会の方々が、感染症拡大防止を踏まえた避難所の開設・運営について計画をしてくださっています。



今後も、臨時休校、引き取りのお願い、下校時刻の変更など、緊急のお知らせをさせていただくことがあるかもしれませんので、ご家庭におきましても、引き続き「マチコミ」メールおよび学校ホームページのご確認をよろしくお願いします。今月は、日光修学旅行や運動会などの行事が予定されています。いずれの行事も、無事に実施できるように、自然災害および感染症への備えは万全の状態にしておきます。今月もどうぞよろしくお願いします。